

## 3000万人署名九条の会連絡集約は23,444筆

2018年5月14日現在 宮城県内9条の会連絡会

前回報告(4月27日現在)の20,668筆より2,753筆増加して23,444筆になりました。なお、九条の会以外の団体では37,137筆増加して130,036筆の到達であり、合計で154,840筆になっています。

## 3000万署名推進一日街宣行動

5月26日(土)署名運動最終番達成に向けて3000万署名推進センターとして一日通した署名活動を行います。推進センター参加の各団体が1時間ずつ事務局を担当してロングランの署名活動を支えます。みやぎ憲法九条の会賛同者の皆さんできる時間で結構ですから1時間ご協力ください。

場所：仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。

時間：11:00～18:00

## 5月の19日行動

19日行動は2015年9月19日に9条に違反する「安保法制強行採決」したことを忘れず、「安保法制廃棄」を求めて毎月行っている運動です。

### ●仙台市の19日行動

5月19日(土)12:00～13:30 街頭宣伝 場所：仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。

### ●石巻市の19日行動

5月19日(木) 16:00～17:00 場所 石巻工業高校前蛇田交差点

## ● 涌谷町の 19 日行動

5 月 19 日 (木) 13:00～13:30 場所 涌谷公民館前交差点 (終了公民館で憲法 Café、毎月開催しますが、土日に当たる場合は第 3 月曜日)

## 宮城県内九条の会連絡会の街頭宣伝は毎週火曜日

毎週火曜日 12 時から 13 時まで。5 月は 22 日、29 日、6 月は 5 日、12 日、19 日、26 日に実施します。

場所 仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。

## 6 月 3 日は澤地久枝さんの提唱「アベ政治を許さない！」Day！！

- ・ 午後 1 時キッカリに「アベ政治を許さない！」ポスターを掲げましょう。
- ・ 各九条の会のあるその地域、地域でポスターを掲げましょう。

● 名取市 ヤマザワ前道路交差点

● 涌谷町 涌谷公民館前交差点

● 宮城野区 坂下交差点

## 【これからの県内イベント情報】

### 「憲法 9 条を守り生かす宮城のつどい 2018」の日程決まる

例年 11 月に開催している「憲法 9 条を守り生かす宮城のつどい 2018」は 11 月 18 日 (日) 仙台サンプラザホールで開催することが決まりました。

講演予定者は伊藤真さん (弁護士) をお願いしています。

安倍 9 条改憲 NO！国会発議 STOP！

6. 10 宮城県民大集会～自衛隊を戦場に送らない～ 雨天決行

私たちは呼びかけます。「9条改憲」NO!で、平和を守ろう、民主主義を取り戻そう!

呼びかけ人代表:遠藤恵子、小野寺義象、郭基煥、鹿野文永、川井貞一、後藤東陽、佐久間敬子、佐々木ゆきえ

日時: 6月10日(日) 13:00~集会

会場: 仙台市勾当台公園市民の広場

ゲストトーク: 佐高信さん(評論家、安倍九条改憲NO!全国市民アクション呼びかけ人)

内容:

オープニング: 12:45頃より古川民俗芸能の会の皆さんによる和太鼓

政党あいさつ、市民トーク、特別報告

主催: 「安倍9条改憲NO!国会発議STOP!6.10宮城県民大集会」実行委員会

連絡先: 実行委員会事務局 080-8206-3511

## みやぎ 2018 市民の憲法行事参加イベント講演会

### 「これからの日本 これからの教育」

「あったことを、なかったことにはできない」「加計学園獣医学部問題は日本の民主主義にとって看過しがたい」と語った前文部科学省官僚トップの前川さん。「公務員は全体の奉仕者であって一部の奉仕者ではない」(憲法15条)を守り抜き、憲法破壊には組しない正義派の官僚が存在した」と多くの国民は勇気づけられた。

日時: 5月16日(水) 18:30~20:30 (18:00開場)

会場: フォレスト仙台 2F大ホール

講師: 前川喜平さん(元宮城県教育委員会行政課長、前文部科学省事務次官)

参加費: 300円(会場費)

主催: 宮城県高校-障害児学級退職者教職員の会(宮城高退教)

後援：退職女性教職員の会 宮城白萩の会

宮城県退職教職員協議会

連絡先：宮城高退教事務局 022-255-6666（出浦）

### 戦争体験を語り継ぐ上映会（5月）

## 「雲ながるる果てに」

原作は、海軍飛行専修予備学生として出撃して亡くなった青年たちの遺稿集。

特攻隊基地では、命を棄てる覚悟をした若者たちが今生の思い出となる日々を過ごしていた。勇ましく死を覚悟しながらも、この世に残すものに対する愛着や未練が彼らを包み、やがて次々と飛び立っていく。戦争を美化することなく、戦争の真実を知る機会にしませんか。

1953年製作、監督：家城巳代治、出演：鶴田浩二、木村功、山田五十鈴他。

日時：5月16日（水）13：30～15：30 参加費無料

会場：泉病院友の会ホール（泉区長命ヶ丘）

主催：泉病院友の会 平和の委員会

連絡先：泉病院友の会 378-3883

### 市民政治フォーラム

## 「原発ゼロ社会」への道標

日時：5月20日（日）13：00～16：30

会場：仙台弁護士会館4階ホール

第1部：13：00～「新しい市民政治をつくる宮城県民の会」発足集会

第2部：市民政治フォーラム「原発ゼロ社会への道標」

part1 「原発ゼロ社会をつくる政策と運動」（原子力市民委員会の提案）

報告①満田夏花さん（FoE Japan 理事）

報告②茅野恒秀さん(信州大学準教授)

－意見交換－

part 2 「女川原発再稼働を問う県民投票の実現を」

報告③多々良哲さん(みんなで決める会)

－意見交換－

主催：新しい市民政治をつくる宮城県民の会

協賛：原子力市民委員会、放射能汚染廃棄物「一斉焼却」に反対する県民連絡会

### 第3回栗原九条の会定期総会記念講演

## 「15年戦争と栗原人」

いよいよ待望の栗原の郷土史からのアプローチ！「このあいだの戦争」をリアルに生きた「栗原人」から、民主主義と憲法を学ぶ絶好の機会です。

日時：5月26日（土）13：00～15：00

会場：栗原市市民活動支援センター多目的室

講師：鈴木徳明さん（栗原在住郷土史研究家、著書に「臥牛澤來太郎伝～反骨の政治家の生涯」がある）

主催：新しい市民政治をつくる宮城県民の会

協賛：原子力市民委員会、放射能汚染廃棄物「一斉焼却」に反対する県民連絡会

### 本間龍氏緊急講演会

## 「憲法改正と国民投票～私たちの責任を考える～」

国民投票は広告宣伝の制限なし！ 財源の大きい改憲派がテレビCM無制限に垂れ流し！？

日時：5月26日（土）14：00～16：30

会場：仙台シルバーセンター7F研修室

会費：300 円

【第一部】 「憲法改正と国民投票」 本間龍氏講演

【第二部】 「改憲勢力に市民はどう立ち向かうか」

対談：本間龍氏&佐久間敬子弁護士

意見交換：会場との意見交換

主催：憲法 9 条を守り国民投票を考える市民の会

連絡先：佐久間敬子弁護士事務所 022-267-2288

鶴ヶ谷地域九条の会総会記念講演

## 「国民投票法の問題点」

自民党は3月25日の党大会において今年度中の発議をめざして改憲素案を確認しました。憲法の変更は衆参両院で3分の2以上の議員賛成で発議し、国民投票を経て決められます。国民投票は国民投票法にもとづき実施されますが、同法は様々な問題を抱えていると言われています。どんな問題があり、私たちが主権者としてどんな心構えで臨まなければならないかを講演していただきます。

日時：5月27日（日）13：00～14：30（講演終了後総会を行います）

会場：鶴ヶ谷市民センター（仙台市宮城野区鶴ヶ谷2丁目）

講師：宇部雄介弁護士（仙台弁護士会所属、みやぎ憲法9条の会世話人）

入場：無料

主催：鶴ヶ谷地域九条の会

連絡先：事務局 篠原富雄 090-8780-8091

仙台弁護士会第48回憲法連続市民講座

## 「危機に陥る日本の表現の自由」～世界はどう見ているか～

2013年秘密保護法、17年共謀罪（テロ等準備罪）18年財務省日報隠ぺい問題など、日本の表現の自由・知る権利が狭められています。これらを国連や国際社会はどのように見ているのでしょうか。

日時：5月27日（日）15：00～17：00（14：30開場）

会場：仙台弁護士会館4階大ホール

講師：藤田 早苗さん（エセックス大学ロースクール人権センターフェロー国際人権法）

入場：無料、申込不要

主催：仙台弁護士会 共催：日本弁護士連合会（予定）・東北弁護士連合会

問合せ：仙台弁護士会022-223-1001

#### 斎藤とも子講演会

### 「ヒロシマ」との出会い、井上先生との思い出

『父と暮らせば』の美津江役を演じたことをきっかけに、広島に足を運ぶようになった斎藤さんは、その後、胎内被曝による原爆小頭症という障害を抱えた人たちとその家族の生活を聞き取り一冊の本にまとめました。今回は美津江役を演じた時のエピソードや自らの「ヒロシマ」への思い、井上ひさしさんの思い出などを交えてお話しします。

日時：5月27日（日）13：30～

会場：仙台文学館講習室（仙台市青葉区北根2-7-1）

定員：180名（先着） 入場：無料

主催：仙台文学館

\*なお、『父と暮らせば』は7月14日（土）に日立システムズホールでこまつ座によって公演されます。チケットを各種プレイガイド発売、みやぎ憲法九条の会でも取り扱い中。

講演チケットのみやぎ憲法九条の会への申込はFAX022-341-5882へ

#### ダグラス・ラミス先生講演会

### 「沖縄から憲法と平和を語る」

2001年9月11日のニューヨークでの同時多発テロ。大きな衝撃を受けた私たちは『100人の村』によって、この世界を共に生きる一人として新たな視点を与えられ、希望の灯りを見出したのであった。

日時：6月2日（土）13：30～15：30

会場：エルパーク仙台セミナーホール（三越定禅寺通り館5F）

講師：ダグラス・ラミスさん（24歳の時海兵隊員として沖縄に駐留。除隊後ベトナム反戦運動に参加。関西に住み1980年より定年まで津田塾大学で政治学を講じる。退任後沖縄在に定住し、平和運動再開現在に至る）

参加費：500円（中高生無料）

主催：市民講座「アフリカ・セミナーの会」 後援：みやぎ憲法九条の会 宮城女性九条の会

申込方法：電話またはFAXで申し込んでください。022-375-9715

#### みやぎ 2018 市民の憲法行事

### 北東アジアの平和のために－朝鮮半島をめぐる情勢を考える－

人類史上初めて核兵器禁止条約ができました。唯一の戦争被爆国日本政府はこの条約に背を向けています。平昌オリンピックを契機に朝鮮半島をめぐる情勢は劇的な南北首脳会談など平和解決へ。大激動期を迎えました。

日時：6月2日（土）13：00 AALA 総会

14：00～ 講演会

会場：仙台市福祉プラザ2F ふれあいホール

講師：緒方靖夫さん（日本共産党副委員長、国際委員会責任者）

資料代：500円

主催：宮城県 AALA(アジア・アフリカ・ラテンアメリカ)連帯委員会

連絡先：小林立雄 090-2369-6186

#### 教科書問題を考える県民のつどい



## 中学校「特別の教科道徳」の教科書採択を前にして

「道徳」の教科書の問題点は？ 「道徳」の教科書はどんなものを？

日時：6月3日（日）13：30～16：30

会場：仙台弁護士会館4階大会議室

講師：糺谷陽子さん（子どもと教科書全国ネット21常任運営委員）

参加費：無料（どなたでも参加できます）

主催：子どもと教科書全国ネット（東北ブロック交流学習会と兼ねています）

問合せ先：宮城県教職員組合 022-234-0141 E-mail:miyakyoso@mtu.or.jp

### 講演のつどい

## マスコミは「改憲」をどう伝えるべきか

～改憲問題に対するメディアの報道と姿勢～

「南スーダン・イラク派遣日報」「森友・加計疑惑」「教育介入」マスコミ統制を狙う「放送法改悪の動き」等々、安倍政権下で民主主義の根幹が崩れようとしています。その裏で着々と進められる「改憲」作業！今マスコミは「改憲」をどう市民に伝えるべきなのか。

日時：6月9日（土）13：30～15：30

会場：仙台弁護士会館4階大会議室

お話し：山田健太さん（専修大学教授＝言論法・日本ペンクラブ専務理事）

参加費：入場無料

主催：「マスコミを語る市民の会」宮城

連絡先：高橋輝雄法律事務所内 090-9530-8558 080-6010-3022

### 戦争体験を語り継ぐ上映会（6月）

「スコープドキュメント 沖縄と核」

アメリカの統治下にあった沖縄に配備されていた核兵器。機密資料と新証言から明らかになってきたのは、世界最大級の核拠点となっていた沖縄の実態だった。冷戦下、東西陣営の緊張が高まるたびに、最前線として危機的な状況に置かれていたこと、さらに、「核」が沖縄への基地集中をもたらすひとつの要因となっていたという事実。そして、“核弾頭ミサイルが誤って発射された衝撃的な証言”など、沖縄と「核」の知られざる歴史に光りをあてる。(2017年TV放映、49分)

◆同時上映『証言記録 兵士たちの戦争 沖縄戦～住民を巻き込んだ悲劇の戦場～』

日時：6月13日(水) 13:30～15:30

会場：泉病院友の会ホール(泉区長命ヶ丘)

参加費：無料

主催：泉病院友の会 平和の委員会 連絡先：泉病院友の会 378-3883

## 【九条の会等の活動報告】

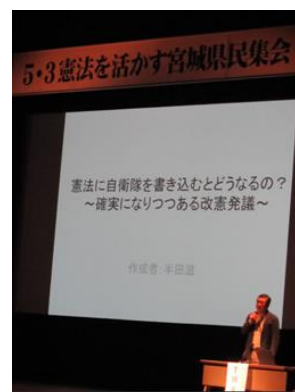
5・3憲法を活かす宮城県民集会に1300人

日本国憲法の価値を学び、広め、安倍9条改憲を絶対に阻止する！！

「5・3憲法をいかす宮城県民集会」が5月3日(木)仙台国際センターで開催されました。会場は改憲情勢もあり、ホールも第2会場の桜の間もぎっしり、1300人が集合しました。

講師は東京新聞論説兼編集委員の半田滋さんで「安全保障関連法の行方～確実にした改憲発議、国民投票」と題して講演しました。

安法制の制定によって今の自衛隊が米軍と一緒に活動している実態を生なましく紹介してくれ、「安全保障関連法の制定で自衛隊は軍隊化への道をたどり始めた」と強調した。参加者には大変分かり易いお話しでした。



今年も盛況でした第12回憲法9条桜まつり(大沢九条の会)

4月22日(日) 於:ドミニコ修道院(青葉区芋沢字青野木)

まつりは、「子すずめチュンチュン」さんの元気一杯のすずめ踊りから始まり、会場は花が咲いたような明るい雰囲気になりました。また、今年も会の趣旨に賛同される県議や市議の皆さんにご挨拶に来ていただきました。「しゃべり場9条」では、講師の佐久間敬子弁護士から、憲法9条はそのまま残して自衛隊を書き



込む安倍改憲案について、何も変わらないと言ってるが本当にそうなのか、憲法全体が変質する恐れがあること、それは、ウグイスの巣に産み落とされたホトトギスの卵がやがては成長してウグイスの卵を放り出し巣を乗っ取ってしまう話に似ていると、憲法学者の石川健治さんの「ホトトギスの托卵(たくらん)の譬(たと)え」を引用され、興味深く説明していただきました。また、今回の改憲案のもう一つの重大な柱である「緊急事態条項」の危険性にも言及されました。「うたごえ喫茶『バラライカ』と楽しく歌おう」は、「さんぽ」、「365日の紙飛行機」、「ビリーブ」の曲から始まり、最後は、「歌え、歌え、歌え、人間のやさしさを歌え」と「ケ・サラ」を全員で合唱して大変盛り上がりました。